

(案)

「第四次葉山町総合計画 後期基本計画」策定に向けた 基本施策の優先度付けおよび満足度等アンケート調査のお願い

町民の皆様には、日ごろから町政に対して、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

このアンケートは、平成27年度から令和6年度までの本町のまちづくりの指針として定めている「第四次葉山町総合計画」における令和3年度から令和6年度までの後半4年間の計画期間とする「後期基本計画」の策定にあたり、まちとして進めるべき基本施策を検討する際の基礎資料として活用させていただくことを目的に行うもので、今回、15歳以上の町民の皆様から1,500人を無作為に選んだところ、あなたにご協力をお願いすることになりました。

これからのまちづくりは、町民、団体、事業者、行政などが目標や目的を共有しながら、各々の役割と責任の下で、努力し、行動し、連携していくことが必要とされています。

町政について、町民の皆様が考える基本施策のあり方などについて、どうぞ日頃のお考えをお聞かせください。

本アンケートへの回答は、概ね●●分～●●分程度かかります。お忙しいところ恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。

令和2年4月

葉山町長 山梨崇仁

(ご記入にあたって)

○このアンケートは宛名のご本人がお答えください。ご本人が回答できない場合は、ご家族の方などがお答えください。

○このアンケートは無記名で行い、「このような意見の人は何パーセント」といった形で集計します。回答された方が特定されるようなことは一切ございません。

○ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、4月30日(木)までにポストに投函してください。(切手を貼ったり、差出人の名前の記入は不要です)

○ご記入にあたってご不明な点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

葉山町役場 政策課 (担当：大前・碓野)
電話046-876-1111 内線335

1. あなたご自身のことについて

所要時間約1～2分

問1 性別はどちらですか。(どちらかに○)

- | | | | |
|-------|-------|--------|------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 回答したくない |
|-------|-------|--------|------------|

問2 年齢を教えてください。(満年齢を記入)

	歳
----------------------	---

問3 お住まいの地区はどこですか。(1つだけに○)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 木古庭地区 | 2. 上山口地区 | 3. 下山口地区 |
| 4. 一色地区 | 5. 堀内地区 | 6. 長柄地区 |

問4 主な就業状況は次のうちどれですか。(1つだけに○)

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 自営業 | 2. 常勤の勤め人 |
| 3. 非常勤の勤め人 | 4. 働いていない |

問5 主な通勤先(通学先)はどちらですか。(1つだけに○)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 自宅・葉山町内 | 2. 逗子市 |
| 3. 横須賀市 | 4. その他の県内市町村 |
| 5. 東京都 | 6. その他() |
| 7. 働いていない・就学していない | |

問6 葉山町に住んで何年になりますか。(1つだけに○)

- | | | |
|---------|---------------|----------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年以上 20年未満 | 3. 20年以上 |
|---------|---------------|----------|

問7 葉山町に住む前はどちらにお住まいでしたか。(1つだけに○)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. ずっと葉山町 | 2. 横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市 |
| 3. 横浜市・川崎市 | 4. その他の県内市町村 |
| 5. 東京都 | 6. その他() |

問 8 家族構成はどれにあたりますか。(1つだけに○)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦のみ |
| 3. 二世帯世帯（親子世代） | 4. 三・四世代世帯（親子孫・ひ孫世帯） |
| 5. その他（ | ） |

**問 9 同居しているご家族の中に次のような人はいますか。
(あてはまるものすべてに○)**

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 小学校入学前の乳幼児 | 2. 小学生 |
| 3. 中学生 | 4. 高校生・学生 |
| 5. 65歳以上の人 | 6. 介護を必要とする人 |
| 7. 障害のある人 | 8. いずれもない |

問 10 ご自宅の形態はどれにあたりますか。(1つだけに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 持ち家一戸建て | 2. 借家一戸建て |
| 3. 持ち家共同住宅（分譲マンションなど） | 4. 賃貸マンション・アパート |
| 5. 公営住宅 | 6. 社宅・寮・官舎 |
| 7. その他（ | ） |

問 11 普段、自家用車（二輪車を含む）を運転していますか。(1つだけに○)

- | |
|---|
| 1. 家庭に自家用車を持っていない・運転免許を持っていない |
| 2. 家庭に自家用車は持っているが、めったに運転しない |
| 3. 普段は徒歩や自転車が中心で、自家用車は休みの日など、限られた日に運転する |
| 4. 自家用車を普段、運転している |

2. 葉山町の地域特性・地域力について

所要時間約2～3分

問 12 以下の選択肢の中で、葉山町の強みは何だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 自然環境が豊かである | 2. 町並みが美しい |
| 3. 道路や公園などが計画的に整備されている | 4. 物や店が豊富である |
| 5. 産業（農業・漁業・商工業など）に活気がある | 6. 「葉山」というブランド力 |
| 7. ごみの資源化・減量化の取り組みが進んでいる | 8. 医療や福祉が充実している |
| 9. 子育てや教育の環境が充実している | 10. 芸術・文化に触れる機会が多い |
| 11. 国際性が豊かである | 12. 近隣住民同士のつながりが強い |
| 13. さまざまな分野で人材が豊かである | 14. 治安がよい |
| 15. 特にない | 16. その他（ ） |
| 17. わからない | |

問 13 以下の選択肢の中で、葉山町の弱みは何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. 物価や土地が高い | 2. 住宅が密集している |
| 3. 景観がよくない | 4. 公共交通機関が利用しにくい |
| 5. 騒音が気になる | 6. 観光客が少ない |
| 7. 雇用の場が少ない | 8. 自然が失われつつある |
| 9. 外来生物による被害が多い | 10. 総合病院や大きい病院がない、遠い |
| 11. 町民が交流できる場が少ない | 12. 近隣住民同士のつながりが弱い |
| 13. 子育てや教育の環境がよくない | 14. 生涯学習の場がない |
| 15. 特にない | 16. その他（ ） |
| 17. わからない | |

3. 協働によるまちづくり

所要時間約1～3分

これからのまちづくりには、個人としての町民、町内（自治）会・ボランティア団体・NPO法人、事業者などといった様々な主体が、目標や目的を共有しながら、地域の課題解決のために、各々の役割と責任の下で、努力し、行動し、連携していくことが必要とされています。

問 14 - ① 個人としてまたは地域団体などで行う「暮らしやすいまちをつくる」ための取り組みに参加しますか（参加していますか）。（あてはまる方に○）

1. 参加する（参加している）

（問 14-③へ進んでください）

2. 参加しない（参加していない）

（問 14-②へ進んでください）

問 14 - ② 個人としてまたは地域団体などで行う「暮らしやすいまちをつくる」ための取り組みに参加しない（参加していない）のはなぜですか。（あてはまるものすべてに○）（回答後は次の問 14 - ③へ進んでください）

1. 仕事があるため、時間がない

2. 何に取り組めばいいのかわからない

3. 健康や体力に自信がない

4. 家事や育児、介護などで忙しい

5. 地域に関わりたくない

6. その他（ ）

問 14 - ③ 町民としてあるいは地域団体などで、「暮らしやすいまちをつくるためにできる」と思えることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 公園や道路などの美化活動

2. 草花や樹木を育てる

3. ゴミの資源化・減量化への取り組み

4. 身近な公園や会館などの維持管理

5. 環境、交通対策として自転車などに乗る

6. パソコンなどによる葉山町の観光PR

7. 地元の商店での買物を心がける

8. 海や川、山の自然環境を守る生活をする

9. パトロールなど防犯活動への参加

10. 地域の朝夕の交通安全活動

11. 子どもたちの学び・遊びへの支援

12. 子ども会と老人会などの異世代間の交流

13. 地域での子どもや高齢者の見守り活動

14. 自身の知識や経験を地域に活かす活動

15. 地域の伝統文化を次の世代へ伝えていく

16. 趣味などを通じて心身の健康を維持する

17. 災害時などに隣近所など地域内で支えあう

18. 特にない

19. その他（ ）

20. わからない

4. まちづくり指標について

所要時間約2～3分

問 15 基本計画では、「基本施策がめざす姿（目標）」の達成に向けて、各施策の取り組みの評価をするための指標として「めざそう値」を設けています。

その指標の中で、町民の皆様の認知度や満足度などの割合を指標にしている次の(1)～(8)の項目について、該当する番号からそれぞれ1つ選び○をつけてください。

	めざそう値の項目	満足	やや満足	やや不満	不満
(1)	町の中のバスやタクシーなどの公共交通の利便性	1	2	3	4
(2)	お住いの地域の土地利用規制（建築物の建築の際の条件等）	1	2	3	4
(3)	P D C A サイクル（計画→実行→評価→改善）による効率的な行政運営	1	2	3	4
(4)	町役場が部門ごとの縦割ではなく、横断的な連携が図れる組織となっている	1	2	3	4
(5)	町役場の職員の接遇マナー（表情・身だしなみ・挨拶・言葉遣い・態度）	1	2	3	4
	めざそう値の項目	知っている			知らない
(6)	群馬県草津町と葉山町が姉妹都市であることを知っている	1			2
(7)	オーストラリアのホールドファストベイ市と葉山町が姉妹都市であることを知っている	1			2
(8)	「DV（ドメスティック・バイオレンス）」という言葉とその意味を知っている	1			2

5. 事業費の優先度付けについて

所要時間約5～8分

「右肩上がり」の経済成長が終わった時代にあって、行政サービスも、量的な拡大に注力したサービスから、使える資源（人やお金）に合わせた、質を重視したサービスへの転換を進めています。一方で、サービスにかかる費用の配分を見直す必要も出てきています。

そこで、町民の皆様からご意見をいただき、「特に力を入れる必要がある施策（取り組み）」はどれなのか、「あまりお金をかける必要がない施策（取り組み）」はどれなのか、確認しながら、今後の行政運営を進めていきたいと考えています。

ここでは、基本計画に定める 40 の基本施策のうち、教育や保健福祉、防災安全、環境、都市整備などとりわけ町民の皆様の暮らしに関わりが深いと思われる 36 の基本施策を選びました。

ここでお答えいただく 36 の基本施策にかかる町民一人あたりに換算した令和 2 年度の予算額は約 16 万円になります。

問 16 あなたやご家族にとって、身近ではない施策があるかもしれませんが、納税者の立場から、または納税者になったと仮定して、町のお金のかけ方として納得できるかどうか、できるだけ客観的に教えてください。

回答は、別紙の「【設問 17 優先度付け】回答シート」の該当する 1～4 の番号からそれぞれ 1 つ選び○をつけてください。

【設問 16 優先度付け】・【設問 17 満足度】回答シート

基本理念	基本施策番号	基本施策の名称	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに定めるべき方針を記載しています	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民 1 人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額)を記載しています	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
	1	学校教育の充実	○ 変化する時代に主体的に対応する人間の育成をめざし、学校・家庭・地域が連携しながら、教育内容や指導体制等の充実、教育環境の整備を進めます。 ○ 共生社会の実現に向け、「共に学び共に育つ」教育を推進します。	・小中学校の学習支援 ・小中学校の校舎、設備の整備・改修 ・先生の研究・研修 ・要保護・要保護児童・生徒への援助 ・学校給食センターの整備	総額 4 億 600 万円 1 人あたり 12,304 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5

6. まちづくりへの満足度について

所要時間約3～5分

問 17 問 16 で回答いただいた 36 の基本施策の現状について、どのように感じていますか。

回答は、別紙「【設問 18 満足度】回答シート」の該当する 1～5 の番号から 1 つ選び○をつけてください。

【設問 16 優先度付け】・【設問 17 満足度】回答シート

基本理念	基本施策番号	基本施策の名称	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに進めるべき方針を記載しています	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民1人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額)を記載しています	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
人を育てる	1	学校教育の充実	○ 変化する時代に主体的に対応する人間の育成をめざし、学校・家庭・地域が連携しながら、教育内容や指導体制等の充実、教育環境の整備を進めます。 ○ 共生社会の実現に向け、「共に学び共に育つ」教育を推進します。	・小中学校の学習支援 ・小中学校の校舎、設備の整備・改修 ・先生の研究・研修 ・要保護・準要保護児童・生徒への援助 ・学校給食センターの整備	総額 4億600万円 1人あたり 12,304円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	2	生涯学習の振興	○ 町民が幅広く生涯学習活動に参加できるきっかけづくりと人材・団体のネットワーク化を進めます。	・公民館教室、家庭支援講座、町民大学の開催 ・青少年の健全な育成を目的としたジュニアキャンプや自然に親しむイベントの実施 ・成人式の開催 ・博物館の管理運営 ・学校施設開放	総額 1,233万円 1人あたり 374円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	3	図書館サービスの充実	○ 公立図書館の使命を果たすため、身近な情報集積基地として、施設や蔵書・資料の充実に努めます。 ○ 情報発信の工夫や葉山らしい分野の強化を図るなど、館の魅力を引き出すことにより、新しい利用者を開拓します。	・図書館の管理運営 ・書籍、雑誌、DVDなどの図書資料の購入 ・図書検索システムの運用経費	総額 3,983万円 1人あたり 1,207円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	4	生涯スポーツ活動の推進	○ 年齢・体力・経験等を問わず、気軽にスポーツに参加し、楽しみながら継続していけるよう、関係団体と協働で、講座・教室の開催、自主サークルの育成、大会・イベントの開催など、各種事業を展開していきます。	・南郷上ノ山公園の管理運営 ・スポーツ関係団体やヨットスクール事業への助成 ・スポーツ体験講座の開催 ・東京2020大会の機運醸成	総額 2,351万円 1人あたり 713円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	5	芸術文化活動の振興	○ 地域の貴重な文化財を適正に保護するとともに、様々な学習の場で活用していきます。 ○ 優れた芸術文化に町民が身近にふれることのできる機会を充実させるとともに、町民による芸術文化活動の活性化を図ります。	・指定文化財の適切な保存管理 ・文化関係団体や葉山芸術祭への助成 ・長柄桜山古墳の保存管理と整備公開 ・子ども達のための音楽会や新人演奏会の開催	総額 1,379万円 1人あたり 418円	1	2	3	4	1	2	3	4	5

基本理念	基本施策番号	基本施策	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに進めるべき方針を記載しています	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民1人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額)を記載しています	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
人を育てる	6	姉妹都市交流の推進	○ 草津町、ホールドファストベイ市の魅力を町民が身近に感じられるような情報を積極的に発信するとともに、有意義な交流活動を推進します。	・草津町との親善交流や磁気テープ保管などの事務連携 ・草津町宿泊費助成 ・草津町温泉バスツアー ・草津町との親善水泳教室の開催	総額 464 万円 1人あたり 141 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	7	人権と平和の尊重	○ 人権尊重社会、男女共同参画社会、平和な社会の実現に向けて、葉山町が一地方自治体として果たすべき役割を認識し、町民とともに協働で取り組みを進めます。	・人権、男女共同参画、非核平和に関する講演会や研修会の開催 ・非核平和標語コンクールの実施 ・平和バスツアーの実施 ・DV 電話相談	総額 164 万円 1人あたり 50 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	8	子ども・子育て支援の充実	○ 家庭、教育・保育施設、地域が連携し、子どもたちの健やかな育ちと、安心できる子育ての環境づくりを推進していきます。	・小児医療費助成 ・子育て支援サービスの充実 ・児童手当の給付 ・民間保育所への入所委託 ・保育園、児童館の運営	総額 17 億 2,576 万円 1人あたり 52,305 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
【自由意見】														

基本理念	基本施策番号	基本施策	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに進めるべき方針を記載しています。	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民1人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額)を記載しています	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
暮らしを守る	9	健康づくりの支援・推進	○ 町民自らが健康づくりを実践・継続できるよう、きっかけづくりに重点を置きながら、支援していきます。 ○ 町民の疾病の傾向を分析しながら、効果的な保健事業の展開を図ります。 ○ 新型インフルエンザ等感染症や災害発生時の健康危機管理対策を進めます。	・健康診査の実施 ・各種がん検診、歯周疾患健診等の実施 ・保健衛生関連団体への助成 ・各種予防接種の実施	総額 1億4,638万円 1人あたり 4,437円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	10	地域医療体制の充実	○ 疾病の状況に応じて適切な治療が受けられるよう、地域にある保健・医療・福祉資源を有効活用するとともに、病院や診療所等の医療機関相互連携と機能分担の促進、救急医療体制の充実に努めます。 ○ 国民健康保険・後期高齢者医療保険の安定した事業運営に努めます。	・逗葉地区における一次救急体制の確保 ・三浦半島地域における二次救急医療体制の確保	総額 3,595万円 1人あたり 1,090円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	11	地域福祉の充実	○ 町民一人ひとりと、町内(自治)会などの地域団体、ボランティア団体、社会福祉協議会など各種組織・団体、さらには行政機関が連携し、みんなで支えあう地域福祉を推進していきます。	・民生委員(社会福祉委員)活動費 ・各種福祉団体への助成 ・地域福祉計画の推進経費 ・自殺対策強化経費	総額 7,651万円 1人あたり 2,319円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	12	高齢者福祉の充実	○ 地域包括支援センター* 11と協働し、高齢者を地域で支える「地域包括ケア」を推進していきます。 ○ 介護予防・生きがいづくりを推進し、高齢者の健康寿命の延伸を図ります。	・要支援者に対する介護予防や日常生活支援サービス ・地域包括支援センターの設置 ・高齢者の生きがい対策、老人クラブへの助成 ・老人ホーム入所措置費 ・高齢者の送迎支援	総額 1億6,183万円 1人あたり 4,905円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	13	障害児者福祉の充実	○ 障害のある人もない人も、互いに個人の尊厳を重んじ、共に支えあい、共に安心して暮らせるまちづくりを進めます。	・障害者への福祉サービスの提供 ・障害者医療費自己負担分の助成 ・在宅障害者への日常生活用具や住宅設備改修助成 ・障害者総合支援法に基づくサービスの提供	総額 5億3,713万円 1人あたり 16,280円	1	2	3	4	1	2	3	4	5

基本理念	基本施策番号	基本施策	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに進めるべき方針を記載しています	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民1人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額)を記載しています	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
暮らしを守る	14	緑の保全	○ 優れた緑の保全を推進するとともに、有害鳥獣の防除と在来希少生物の保護を推進します。	・緑地内の枝払い、草刈り ・松くい虫の防除 ・民間緑地への保全奨励助成 ・アライグマ、タイワンリス等の鳥獣の適正な保護と管理 ・ふるさと葉山みどり基金への積み立て	総額 2,787 万円 1人あたり 845 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	15	循環型社会の形成	○ ゼロ・ウェイストの理念のもと、町民との協働による啓発活動や、きめ細かな戸別収集などにより、ごみの資源化・減量化を推進します。 ○ 一般廃棄物の処理については、今後も安定的かつ効率的な処理を行います。	・町内会等への集団資源回収協力奨励金 ・一般家庭ごみの収集 ・可燃ごみの搬出経費 ・廃棄物の資源化・処分 ・クリーンセンターの再整備	総額 5億 553 万円 1人あたり 15,322 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	16	地球温暖化対策の推進	○ 温室効果ガスの削減をめざし、町民と協働で省エネ・創エネ・蓄エネ化を推進していきます。	・太陽光パネル、蓄電池等の再生可能エネルギーシステム等の設置助成 ・電気自動車購入助成	総額 200 万円 1人あたり 61 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	17	公共下水道事業の推進	○ コストの縮減を図りながら、公共下水道整備を進めるとともに、接続率の向上に向け積極的に普及啓発活動を実施します。 ○ 公共下水道施設等を適切に管理するとともに事業を効率的に運営します。	・公共下水道の整備工事 ・下水道投入施設の維持管理	総額 8億 4,614 万円 1人あたり 25,645 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	18	合併処理浄化槽の整備	○ 市街化調整区域における生活排水処理対策として、合併処理浄化槽の普及促進、維持管理の啓発を進めていきます。	・合併処理浄化槽の設置への助成 ・合併処理浄化槽の維持管理への助成	総額 4,318 万円 1人あたり 1,309 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5

基本理念	基本施策番号	基本施策	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに進めるべき方針を記載しています	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民1人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額)を記載しています	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
暮らしを守る	19	消防・救急体制の確立	○ 安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、多様化する火災・災害等に迅速・的確に対応できる消防・救急体制づくりを進めます。	・消防救助活動用資機材等の整備、管理 ・消防車両の維持管理 ・消防ポンプ自動車の購入 ・消防団の運営 ・共同指令センターの運営経費	総額 1億2,965万円 1人あたり 3,930円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	20	災害に強いまちづくりの推進	○ 災害発生時の被害の半減を目標に、日頃からの災害予防対策を進め、自助・共助・公助による適切な役割分担により、地域防災力を高めていきます。	・急傾斜地崩壊対策工事への負担金 ・津波避難経路誘導路面シートの張替え ・防災訓練、防災講演会の実施 ・防災資機材、備蓄用食料等の購入 ・女性防火防災クラブ、自主防災組織への支援	総額 5,084万円 1人あたり 1,541円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	21	防犯・交通安全対策の推進	○ 防犯・交通安全に関する情報の的確な提供とルール・マナーの啓発などにより、犯罪・事故の低減・撲滅を図ります。	・交通指導員を配置による交通教育、街頭交通指導の実施 ・交通安全運動街頭キャンペーン等の啓発活動 ・交通安全、防犯関係団体への助成 ・防犯カメラの管理	総額 324万円 1人あたり 98円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	22	各種相談体制の確立	○ 町民ニーズに沿った相談活動を展開するとともに、問題解決のきっかけづくりのため講座を拡充していきます。	・法律、人権・行政相談等の各種相談の実施 ・人権擁護委員会、行政相談委員、保護司会、弁護士会等への助成 ・消費生活相談体制の整備	総額 215万円 1人あたり 65円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
【自由意見】														

基本理念	基本施策番号	基本施策	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに進めるべき方針を記載しています	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民1人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額)を記載しています	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
活力を創造する	23	地域特性を生かしたまちづくりの推進	○ 町民と協働で、都市計画や景観形成の新しいルール・計画づくりを進め、その計画に沿いながら、地域住民のニーズに応じた取り組みを推進します。	・違反屋外広告物の調査、除却	総額 4 万円 1人あたり 1 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	24	魅力ある公園の創出	○ 公園の整備・維持管理を計画的に進めるとともに、自然や緑を身近に感じることができる生活空間の創出に向けた取り組みを住民との協働により推進していきます。	・地域の一般公園の植栽管理、高木剪定 ・湘南国際村グリーンパークの植栽管理 ・公園遊具、ベンチの撤去、新設工事 ・公園フェンスの改修工事	総額 3,131 万円 1人あたり 949 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	25	水辺環境の整備促進	○ 水辺環境の治水性・親水性の向上を図っていきます。	・河川の整備工事、維持補修工事 ・河川管理区域等の清掃、除草等	総額 6,156 万円 1人あたり 1,866 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	26	計画的な幹線道路の整備	○ 町内の都市計画道路の整備計画を策定し、都市計画道路の整備を着実に進めていきます。	・都市計画道路の整備に向けた用地購入、測量・設計の実施	総額 3,250 万円 1人あたり 985 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	27	安全で快適な町道の確保	○ 町道を整備するとともに、適切な維持管理に努めます。	・町道の整備、舗装、修繕、排水路整備等の工事 ・カーブミラー、防護柵等の交通安全施設の設置、修繕 ・簡易舗装、排水施設の清掃、除草 ・街路灯の維持管理	総額 1 億 6,152 万円 1人あたり 4,895 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5

基本理念	基本施策番号	基本施策	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに進めるべき方針を記載しています	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民1人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額)を記載しています	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
活力を創造する	28	適切な橋りょうの維持管理	○「葉山町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、適切に橋りょうの維持補修を行います。	・橋りょうの維持補修	総額 3,303 万円 1人あたり 1,001 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	29	公共交通の環境整備	○ 周辺自治体、事業者との連携、協力により、公共交通の利便性の向上に努めます。	・バス停の上屋の新設	総額 1,500 万円 1人あたり 455 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	30	農業・水産業・商業の振興と連携の促進	○ 葉山ブランドの力を活かした産品を軸に、農業・水産業・商業が連携し、持続可能な産業づくりをしていきます。	・町民農園の開設 ・農業、水産業、畜産業、商工業関係団体への助成 ・漁港の管理 ・住宅リフォーム資金の助成	総額 3,911 万円 1人あたり 1,185 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	31	観光の振興	○ 町並み、地域イベントなど地域資源を連携・活用し、町民生活と共存した観光振興を図ります。	・観光関係団体への助成 ・公衆トイレの清掃、修繕等の維持管理 ・仙元山ハイキングコースの管理 ・真名瀬駐車場の管理 ・海水浴場の開設 ・里山の魅力を高める整備等 ・葉山しおさい公園の管理	総額 7,941 万円 1人あたり 2,407 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
【自由意見】														

基本理念	基本施策番号	基本施策	【基本方針】	【主な事業】	【予算額】	【優先度付け】 (○をひとつ)				【満足度】 (○をひとつ)				
			基本施策ごとに進めるべき方針を記載しています。	基本施策ごとの代表的な仕事を記載しています	基本施策ごとの予算総額と町民1人あたりに換算した予算額(国や県からの補助金なども含んだ金額を記載しています)	もっとお金をかけるべき	ちょうどよい	お金をかけすぎ	わからない	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
みんなのいえ	32	広報・広聴活動の充実	○ 町民が知りたい情報を分かりやすく伝え、町民の声をきめ細かく行政運営に反映します。	・広報葉山の発行 ・広報板へのポスター等貼と管理 ・町ホームページの運用 ・専用封書や町ホームページによる町への意見等の提出 ・インターネットによる議会中継の配信	総額 1,921 万円 1人あたり 582 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	33	協働によるまちづくりの推進	○ 協働のまちづくりの指針を策定するとともに、その推進体制を明確化し、町民の非営利・公益的な活動の一層の活性化を図ります。	・まちづくり館の設置、運営 ・NPO 法人葉山まちづくり協会との協働によるまちづくり ・葉山まちづくり展への助成 ・空き家の活用検討	総額 854 万円 1人あたり 259 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	34	地域コミュニティの活性化	○ 町内（自治）会をはじめとする地域コミュニティ組織の活性化を図ります。	・町内（自治）会、町内会連合会への助成 ・集会所の設置、修繕 ・町内回覧の活用 ・住民活動保険への加入	総額 907 万円 1人あたり 275 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	35	公共施設の有効かつ適切な管理	○ 公共施設等総合管理計画、（仮称）公共施設維持保全計画、（仮称）公共施設再配置等計画を策定し、計画的な維持保全等を進めます。	・将来の公共施設の再編整備等の在り方の検討	総額 2,047 万円 1人あたり 621 円	1	2	3	4	1	2	3	4	5
【自由意見】														

問 18 最後に、これからの葉山町について、ご意見やご提案がありましたらご自由にお書きください。

質問は以上です。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。